

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実績及び効果検証

資料2－②

計画No	事業名	事業概要	事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象経費	事業効果	実績(定量指標)	担当課
1	役場庁舎内感染対策事業(什器等)	役場庁舎内での感染拡大防止対策のため、抗菌型机・イス等の什器を購入する。	公共施設	R4.6	R5.3	105,000	71,500	庁舎内における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、抗菌型什器を購入し、職員の感染防止を図ることができた。	抗菌型イス 170 抗菌型机 27 抗菌型書庫及び収納 132	総務課
2	マイナンバーカードを活用したコンビニ交付事業	マイナンバーカードにより各種証明書をコンビニエンスストアから取得可能にするためにシステムを導入する。	マイナンバーカード申請者	R4.4	R5.3	5,197	1,244	マイナンバーカードによる各種証明書等をコンビニエンスストアで取得できることにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、住民の来庁負担の軽減及び窓口における混雑(密)の回避を図ることができた。	コンビニ交付に係る試験費、手数料、委託料、使用料、負担金、機器購入費(5,197千円のうち、2,029千円は一般財源を充当) コンビニ交付試験関係費 6,000円 導入関係委託料 1,878,500円 システム使用料 693,000円 クラウドシステム負担金 144,000円 マイアシスト購入費 446,500円	税務住民課
3	異動受付支援システム導入事業	役場窓口で各種聡明諸島を取得する際の申請書への記載負担軽減のため、システムを導入し、「書かない窓口」「待たない窓口」を実現を目指す。	住民	R4.4	R5.3	17,050	16,302	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、住民の滞在時間短縮のため、窓口における各種証明書等を取得する際の申請書への記載負担を減らすことによる「書かない窓口」「待たない窓口」を実現し、住民サービスの向上を図ることができた。	システム構築費 14,080,000円 機器購入費 2,970,000円	税務住民課
4	野見金公園遊具設置事業	町内で安心して遊べる場所の整備として、野見金公園へ遊具を設置する。	野見金公園利用者	R4.8	R5.3	7,000	6,694	新型コロナウイルス感染症の長期化により、家で過ごす時間が増加し、子どもたちの外遊びの欲求が高まっている中、感染リスクの高い都市部へ外出をすることなく、3密を避け、町内で感染リスクの少ない外遊びを安心して行える環境を整備するため、野見金公園に遊具の設置を行う。町内において家族連れで安心して過ごせる場所を整備することで、感染拡大防止を図ることができた。	複合遊具(滑り台、雲梯) 1台 ブランコ(3連ブランコ児童用) 1台 ブランコ用安全柵(3用2枚組セット) 1台 ベンチ 5台	産業振興課
5	長南町地域応援券発行事業	全町民に1万円分の地域応援券を配布し、地域経済の再生を図る。	住民	R4.8	R5.3	81,987	78,381	新型コロナウイス感染症の影響による消費支出の低迷に対し、町内の地域経済再生の足掛かりを作ることができた。	商品券換金枚数 147,208枚 商品券換金金額 73,604,000円	産業振興課
6	農産物直売所経営継続支援事業	物価高騰等の影響を受けている農業者に補助金を交付する。	農産物直売所事業者	R4.7	R4.9	1,000	1,000	新型コロナウイルス感染症拡大による売り上げの減少及び運営に影響を受けている農産物直売所に対し、支援金を交付し事業を継続させることができた。	1店舗につき500,000円支給×2店舗 ＝1,000,000円	産業振興課
7	介護タクシー支援事業	コロナ禍で影響を受けた町内の介護タクシー事業者に支援金を交付する。	介護タクシー事業者	R4.4	R5.3	400	400	新型コロナウイルス感染症拡大による売り上げの減少及び原油価格高騰による燃料単価上昇の影響を受ける、介護タクシー事業者に対し、感染症対策費用及び事業継続支援として支援金を交付し、事業者の負担軽減を図ることができた。	【介護タクシー事業者】 20万円×2社＝40万円	福祉課
8	学校給食賄材料費負担軽減事業	学校給食の食材費高騰部分を支援。	児童生徒	R4.7	R4.12	2,350	780	食材費等が高騰する中、増額分の負担を行うことで、学校給食の円滑な提供を図ることができた。	小学校45,738食 中学校23,958食 食材費高騰分(前年5月との1食あたりの差額) 小学校33円 中学校35円 【小学校】 45,738食×33円＝1,509,354 【中学校】 23,958食×35円＝838,530 1,509,354＋838,530＝2,347,884≒2,350,000円	教育課
9	公共交通応援事業	コロナ禍で影響を受けた町内タクシー事業者に支援金を交付。	タクシー事業者	R4.4	R5.3	1,000	1,000	新型コロナウイルス感染症の長期化による利用者の減少及び原油価格の高騰により燃料単価が上昇する中、町民の移動手段を確保・維持するため、運行を継続する町内のタクシー事業者に対し、3回目の支援金を給付し、町内の公共交通の維持を図ることができた。	タクシー事業者に対する支援金 【タクシー事業者】50万円×2社＝100万円	企画財政課
10	高速バスのラッピングによる魅力発信事業	コロナ禍で減少した観光客の回復を図るため、高速バスのラッピングにより長南町のPRを実施	バス事業者	R4.6	R5.3	924	924	減少した観光客の回復及び都市部からの移住希望者に向けたPRのため、東京圏を走行する高速バスのラッピングにより、バスの利用者、走行する地域の人々等へ長南町のPR効果及び認知率の向上を図ることができた。	乗車人数 17,983人(R4.4～R5.3)	企画財政課

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実績及び効果検証

資料2－②

計画No	事業名	事業概要	事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象経費	事業効果	実績(定量指標)	担当課
11	スポーツによる地域活性化事業	コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化と交流人口増加のため、スケートボードパークを整備	町民、観光客	R4.9	R5.3	25,000	24,690	青少年の健全育成及びスポーツによる地域活性化ならびにコロナ収束後における交流人口増加等を目的にスケートパークを整備した。□今まで町になかったスポーツ施設として地域活性化やスポーツ振興及び交流人口増加の新たな拠点となった。	R5.5～9月における利用者数 町内： 535人 町外： 2,668人	企画財政課
12	放課後児童クラブ入退室管理システム導入事業	感染症拡大防止対策を図るため、非接触型の入退室管理システムを導入	放課後児童クラブ	R4.11	R5.3	1,200	1,121	児童クラブでの新型コロナウイルス感染拡大防止対策、また行政事務のデジタル化を進めるため、非接触型の入退室管理システムを導入し、感染症を防ぎつつ適切に運営管理することができた。	システム導入委託料 1,121,000円	福祉課
13	障害者福祉施設 物価高騰対策支援事業	コロナ禍で影響を受けた町内の障害者福祉施設に支援金を交付	障害者福祉施設	R4.11	R5.3	300	300	コロナ禍において燃料費等物価高騰の影響を受けている障害者福祉施設に対し、物価高騰分の一部を支援金として給付し、円滑な事業運営が図られた。	入居施設200,000円×1施設＝200,000円 事業所 100,000円×1施設＝100,000円	福祉課
14	介護老人福祉施設等 物価高騰対策支援事業	コロナ禍で影響を受けた町内の介護老人福祉施設に支援金を交付	介護老人福祉施設	R4.11	R5.3	2,600	2,500	コロナ禍において燃料費等物価高騰の影響を受けている介護老人福祉施設等に対し、高騰分の一部を支援金として給付し、円滑な事業運営が図られた。	入居施設(50人以上) 300,000円× 2施設＝ 600,000円 入居施設(50人未満) 200,000円× 4施設＝ 800,000円 事業所 100,000円×12施設＝1,200,000円	福祉課
15	学校教育施設 物価高騰対策支援事業	物価高騰の影響を受けた町内の私立幼稚園に支援金を交付	私立幼稚園	R4.11	R5.3	300	300	原油価格・物価高騰の影響を受ける町内私立幼稚園の負担を軽減し、教育の質を落とすことなく安定的、継続的な事業を支援するため、私立幼稚園に対し支援金を支給し負担軽減を図ることができた。	私立学校施設 1校×300,000円＝300,000円	教育課
16	医療に対する 物価高騰対策支援事業	町内の医療機関、歯科医院及び保険薬局に支援金を交付	医療機関 歯科医院 保険薬局	R4.11	R5.3	1,000	900	コロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受ける町内の医療機関、歯科医院及び保険薬局の光熱費等の負担増を軽減し、安定的、継続的な事業運営を支援するため、事業者に対し支援金を給付できた。	医療機関:2件 200,000円 歯科医院:4件 400,000円 保険薬局:3件 300,000円	健康保険課
17	農業者経営継続支援事業	物価高騰等の影響を受けている農業者に補助金を交付する。	農業従事者	R4.11	R5.3	14,700	12,549	原油価格の高騰に伴う肥料価格高騰等により影響を受けている町内農業従事者を支援するため、給付金を支給し負担軽減を図ることができた。	【水稲】 62,000a×2,000円/10a＝12,400,000円 【小麦・大豆】 6,000a×1,000円/10a＝ 600,000円 【野菜農家(認定農業者)】 8戸×50,000円＝ 400,000円 【野菜農家(認定農業者以外)】 50戸×20,000円＝1,000,000円 その他経費(封筒、郵便料、振込手数料) 300,000円	産業振興課
18	畜産農家経営継続支援事業 ※3	物価高騰等の影響を受けている畜産農家に補助金を交付する。	畜産農家	R4.11	R5.3	3,768	3,922	穀物価格の上昇等による飼料価格高騰、電気料金値上げ等、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内畜産農家を支援するため、給付金を支給し負担軽減を図ることができた。	畜産農家への支援金 牧場2事業者 197頭×15,000円＝2,955,000円 養鶏1事業者 27,000羽×30円＝810,000円 振込手数料880円×3件＝2,640円	産業振興課
19	公共施設等感染対策事業	役場庁舎、保健センター、公民館霊園等に空気清浄機を設置	公共施設	R4.11	R5.3	6,578	6,559	公共施設等(庁舎、公民館等)での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策としての備品を整備する。	【空気清浄機】 48㎡用34基× 85,800円＝2,917,000円 65㎡用32基×114,400円＝3,660,800円	総務課
20	防災活動支援事業	避難所にマスク、フェイスシールド、おむつ等の物資購入及び夜間停電時の避難に備え投光器の増設	避難者	R5.3	R5.3	1,779	1,776	新型コロナウイルス感染拡大状況下における困窮者の避難に対して供与するための避難所物資購入及び夜間停電時に体育館を避難所として使用した場合、投光器周辺に密集して避難する状況が生じることから、密を回避するため投光器(LEDマルチライト)を増設し、緊急時の対応を整えることができた。	【消耗品】 マスク、フェイスシールド、生理用品、大人用おむつ、子供用おむつ、災害用多人数用救急箱(50人用) 消耗品小計855,360円(856千円) 【備品購入費】 防災用LEDマルチライト、コードリール、コンセントチャージャー 備品購入費計922,230円(923千円) 合計1,779千円	総務課